

「トーホーバス運輸安全マネジメント」

52期【年間総括】

(H29.6/1~H30.5/末)

H30.7 東豊観光(株)

52期に発生した当社バスの車両事故について「トーホーバス運輸安全マネジメント」に基づき報告します

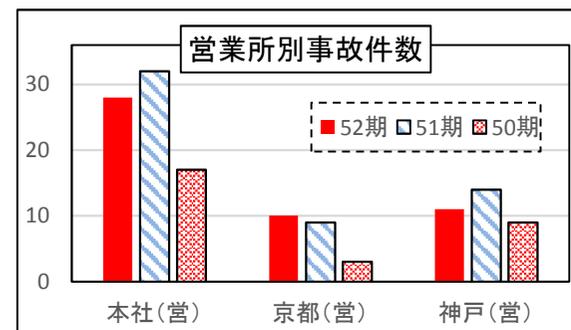
52期は、計49件の事故が発生。うち、5件は、被害受け(もらい事故)。なお、人身事故(おかま)が1件発生しました。

人身事故内容)H29.10/20発生(空車回送中)渋滞中に、(オートマ)バスのブレーキ踏込みミス

	年間目標	実績			
事故	40件	49件	→	実績対目標	9件 123%
うち人身事故	0件	1件	→	実績対目標	1件 -

*内訳・・・自損40件・加害4件・被害5件

事故発生件数	年間目標		実績		前期比較		配置車両	構成比
	件数	構成比	51期	構成比	52期	構成比		
本社(営)	28件	57%	32	58%	▲4	-7%	27	54%
京都(営)	10件	20%	9	16%	1	2%	11	22%
神戸(営)	11件	22%	14	25%	▲3	-5%	12	24%
合計	49件	100%	55	100%	▲6	-11%	50	100%



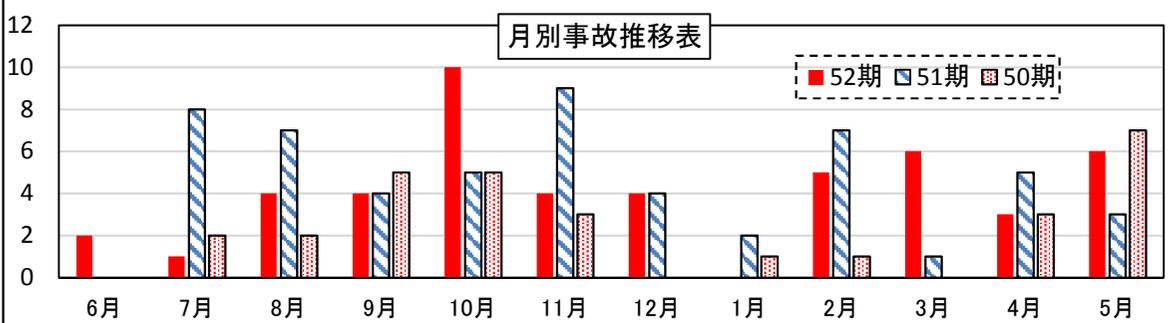
1) 事故内容

事故推移	6月	7月	8月	9月	10月	11月	上半期	12月	1月	2月	3月	4月	5月	下半期	年実績	目標	目標対実績
52期 H29	2	1	4	4	10	4	25	4	0	5	6	3	6	24	49	40	9
51期 H28	0	8	7	4	5	9	33	4	2	7	1	5	3	22	55	30	25
50期 H27	0	2	2	5	5	3	17	0	1	1	0	3	7	12	29	35	▲6
49期 H26	3	3	4	2	5	4	21	2	2	2	7	1	1	15	36	38	▲2
48期 H25	8	2	6	5	4	2	27	2	2	0	3	4	3	14	41	35	6
平均	3	3	5	4	6	4	25	2	1	3	3	3	4	17	42	36	6

交通事故防止運動(結果)

無事故無違反チャレンジコンテスト

- ① 大阪府
期間中、事故・違反「0」
- ② 京都府 → 表彰受け
期間中、事故・違反「0」
- ③ 兵庫県
期間中、事故・違反「2」(業務外)



2) 発生場所	52期	構成比	51期	構成比
道路(走行中)	16	32.7%	19	38.8%
経由地駐車場	16	32.7%	17	34.7%
当社車庫内	12	24.5%	14	28.6%
配車地	4	8.2%	1	2.0%
降車地	0	0.0%	2	4.1%
他	1	2.0%	2	4.1%
合計	49	100%	55	100%

3) 発生状況	52期	構成比	51期	構成比
入庫・到着後	24	49.0%	29	52.7%
実車走行中	16	32.7%	16	29.1%
発車直後	2	4.1%	2	3.6%
空車回送中	4	8.2%	3	5.5%
他	3	6.1%	5	9.1%
合計	49	100%	55	100.0%

※今期(52期)における事故原因(分析)

(除く、被害5件) <構成比>

後退(バック)中	20	45.5%
狭路での接触	6	13.6%
右左折時	2	4.5%
点検中に発見	0	0.0%
車庫内	12	27.3%
発車直後	0	0.0%
他	4	9.1%
合計	44	100.0%

- ・事故増加原因として、後退中に障害物等に接触する事故が20件、46%をしめた。
- ・その他、観光地駐車場等・当社車庫内での発生が計18件と前年比4割減少した。
- ・もったいない事故は計32件、全体の73%を占めた

4) 惹起回数

	人数	構成比
1回	19	61%
2回	8	26%
3回	3	10%
4回以上	1	3%
計	31	100%

5) 事故発生者

高齢	5	名
初任	1	名
他	43	名
計	49	名

「トーホーバス運輸安全マネジメント」51期【総括】

(H28.6/1～H29.5/末)

H29.7/末 東豊観光(株)

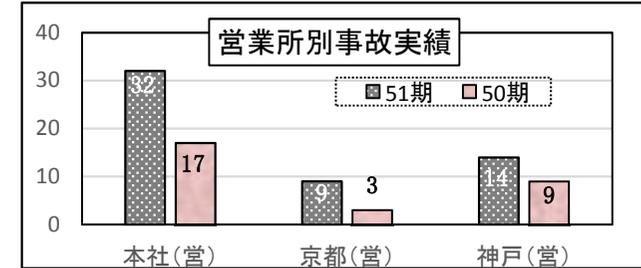
51期に発生した当社バスの車両事故について「トーホーバス運輸安全マネジメント」に基づき報告します

51期は、計55件もの事故が発生→目標件数30件を25件も上回りました。なお、人身事故(車内事故含)はゼロ件でした。

	目標	実績
事故	30件	55件
人身事故	0件	0件

*内訳・・・自損46件・加害5件・被害4件

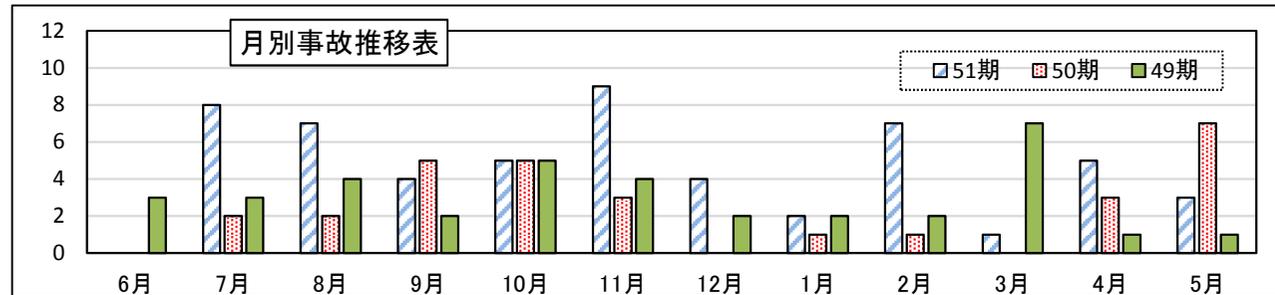
→	実績対目標	25件	183%
→	実績対目標	0件	0%



事故発生件数 (営業所別)							
	件数	構成比	前期	構成比	前期比較	配置車両	構成比
本社(営)	32件	58%	17	59%	15	26	90%
京都(営)	9件	16%	3	10%	6	10	34%
神戸(営)	14件	25%	9	31%	5	12	41%
	55件	100%	29	100%	26	48	166%

1) 事故内容

事故推移	6月	7月	8月	9月	10月	11月	上半期	12月	1月	2月	3月	4月	5月	下半期	年実績	目標	目標対実績
51期 H28	0	8	7	4	5	9	33	4	2	7	1	5	3	22	55	30	25
50期 H27	0	2	2	5	5	3	17	0	1	1	0	3	7	12	29	35	▲6
49期 H26	3	3	4	2	5	4	21	2	2	2	7	1	1	15	36	38	▲2
48期 H25	8	2	6	5	4	2	27	2	2	0	3	4	3	14	41	35	6
47期 H24	3	0	1	1	8	1	14	2	0	8	10	2	4	26	40	40	0
平均	3	3	4	3	5	4	22	2	1	4	4	3	4	18	40	36	5



※今期(51期)における事故増加原因(分析)

<構成比>

後退(バック)中	19	37.3%
狭路での接触	6	11.8%
右左折時	5	9.8%
点検中に発見	5	9.8%
車庫内	3	5.9%
発車直後	2	3.9%
他	11	21.6%
合計	51	100.0%

- ・事故増加原因として、後退中に障害物等に接触する事故が前期比13件増となり計19件となった。
- ・その他、観光地駐車場等・当社車庫内での発生が計31件と前年比3倍増となった。
- ・主に、もったいない事故の増加により前年増となった

2) 発生場所	51期	構成比	50期	構成比
道路(走行中)	19	34.5%	16	29.1%
経由地駐車場	17	30.9%	8	14.5%
当社車庫内	14	25.5%	3	5.5%
配車地	1	1.8%	1	1.8%
降車地	2	3.6%	0	0.0%
他	2	3.6%	1	1.8%
合計	55	100%	29	100%

3) 発生状況	51期	構成比	50期	構成比
入庫・到着後	29	52.7%	8	27.6%
実車走行中	16	29.1%	15	51.7%
発車直後	2	3.6%	4	13.8%
空車回送中	3	5.5%	1	3.4%
他	5	9.1%	1	3.4%
合計	55	100%	29	100.0%